

農事組合法人 きずな

- ・ 所在地 : 秋田県横手市 ・ 構成員 : 34名 ・ 経営面積 : 120ha
- ・ 取得年月 : 平成30年12月
- ・ 取得品目 : 米、すいか、ピーマン、ケール、なばな、さといも、ねぎ、
トマト、ブロッコリー、キャベツ、カリフラワー、えだまめ



★GAP認証取得のきっかけ

- 地域農業者の高齢化に伴い、経営面積が年々増加。作業管理が煩雑となり経営管理の強化が課題。
- 非農家出身の若手社員の資質向上。
- 農業経営の見える化や労働環境整備を図る上で、GAPは有効な手段と考えた。

★GAP認証取得に向けて

- 最も苦労した点は、400筆以上の日々のほ場管理作業の記帳をどうするか
 - ⇒ 従業員教育を兼ね、全員が作業記録を記帳。新たに事務員を雇用し、営農管理システムに入力。
 - ⇒ 営農情報の共有化や、ほ場管理の見える化が図られた。
- 認証取得へのアドバイスなど
 - ・ 日々の仕事の中で、常に目的意識をもち新たな知識の習得や情報収集に努める。
 - ・ 普及指導員から認証取得支援策の紹介や、認証取得への助言をいただく。

★今後の展開

- ・ 国際水準GAPの取組を契機に、農産物の輸出による販路拡大も視野に、常に新たな取組に挑戦したい。

★GAP認証取得の効果

○ 取引先の評価や信頼の向上

- ・ 需要の増加や新規取引先の開拓が進み、販売数量や契約数量の増加に繋がっている。

○ 食品安全や労働安全の意識の向上

- ・ 食品安全に関する学習会や、危険個所の情報共有を通じて、ヒヤリハットの回数が減少。

○ 環境負荷低減への貢献

- ・ 作目ごとの土壌診断に基づく施肥設計により、環境負荷と化学肥料の低減に努めている。

○ 生産性の向上と従業員の負担軽減

- ・ 作業工程管理表の作成により、作業工程の改善やリスクを洗い出し、農場内の作業ルールや手順を明確化。

○ 地域内外への波及

- ・ 認証農産物はJGAPマークを貼付して、地元量販店や道の駅で販売。

★お問い合わせ先

農事組合法人 きずな TEL 0182-42-5118